

作成日:2025年7月4日 第2.0版

研究の名称	国内の胃・大腸・乳・肺・血液がん患者の患者属性と治療実態に関する電子カルテ由来のリアルワールドデータベースを用いた観察研究
利用する者の範囲	フラットアイアンヘルス株式会社
研究責任者	フラットアイアンヘルス株式会社 日本支社責任者 兼 事業開発部戦略的パートナーシップ責任者 田島 絵里
研究期間	研究許可日～2026年12月31日
利用する試料・情報	フラットアイアンヘルスリサーチデータベース(Flatiron Health, Inc.及びその子会社が米国、日本、イギリスとドイツにて、医療機関とのコラボレーションを通じて作成している電子カルテ由来の非識別化済みの縦断的ながんのリアルワールドデータベース)  利用する情報項目:フラットアイアンヘルスリサーチデータベースに含まれる患者背景、診断情報、検査情報、治療歴、臨床転帰等
研究対象者	フラットアイアンヘルスリサーチデータベースに組み込まれており、2011年1月1日以降に胃がん、大腸がん、乳がん、肺がんまたは血液がんの確定診断を有する18歳以上の症例
情報の利用目的・利用方法	目的:国内のがん医療におけるアンメットニーズを明らかにし、有効な治療方法をより早く届けることを目指し、国内の実臨床下での胃がん、大腸がん、乳がん、肺がんまたは血液がんと診断された患者集団の患者背景や臨床的特徴、治療傾向および臨床転帰を検討すること  方法:フラットアイアンヘルスリサーチデータベースを用いた観察研究の実施  ※リアルワールドデータとは、治験や臨床試験のデータとは異なり、病院で普段行われている患者さんの日常の治療や診療から収集される、患者さんの状態や検査結果、診療記録などの医療の提供に関する情報に基づくデータのこと
試料・情報の管理について責任を有する者	フラットアイアンヘルス株式会社 代表取締役 Nathan Hubbard

作成日:2024年6月25日 第2.0版

研究の名称	切除不能 HER2 陽性大腸癌におけるリアルワールドデータを用いた観察研究
公開文書	<a href="#">こちら</a> をご参照ください。